

人生を生き抜く神の知恵

ティモシー・ケラー

～三滝グリーンチャペル訳～

前半

<1月1日～6月30日>

God's Wisdom for Navigating Life

Timothy Keller

With Kathy Keller

怒りを支配する

シリーズ～神の知恵～

2019/5/5

召天者記念礼拝

7つの大罪 4/28~6/12

- ① 怒り 4/28~5/5
- ② ねたみ 5/6~5/8
- ③ 傲慢 5/9~5/22
- ④ 暴飲暴食 5/23~5/25
- ⑤ 怠惰 5/26~6/2
- ⑥ 貪欲 6/3~6/5
- ⑦ 情欲 6/6~6/12

怒りの危険性

怒りやすい人はいさかいを引き起こし／激しやすい人は多く罪を犯す。(29:22)

怒りをおそくする者は英知を増し、気の短い者は愚かさを増す。(14:29／新改訳)

▶ 怒りは罪の起爆剤となる

- 怒りは本来罪ではないが(後述)、いさかいの原因となったり、更に多くの罪を生み出す

▶ 怒りの支配が賢者と愚者を分ける

- 怒りが生まれるのは自然であるが、それを治めることができる者は知恵者であり、できない者は愚か者である

怒りは最悪の敵

激しく憤る者は罰を受ける。救おうとしても、あおるだけだ。
(19:19)

- ▶ 激しい怒りは罰をまぬがれない
 - 原語では「怒っている人は罰を持ち歩いている」
- ▶ 地下水のように怒りが流れている人
 - 「いつもイライラしていて、批判的で、人に対して度量が狭い人。滅多に肯定的ではなく、社交的ではない人。」TK
 - このような人は「いつも自分自身を新たなトラブルに引き入れる。**自分自身が自分の最悪の敵**」である。

怒りの良い面

イエスは縄で鞭を作り、羊や牛をすべて境内から追い出し、両替人の金をまき散らし、その台を倒し(ヨハネ2:15)怒ることがあっても、罪を犯してはなりません。日が暮れるまで怒ったままではいけません。(エフェソ4:26)

▶ 神は怒りの神である

- イエスは神殿を汚した者たちをお怒りになった

▶ 怒りは大切なものを守るエネルギー

- 自分の名誉・家族・神の御名・愛する人たちが傷つけられたり、理不尽な目に遭わされた時感じる
- しかし、度を超すと罪に至ることを忘れてはならない

怒っている人を助ける①

柔らかな応答は憤りを静め／傷つける言葉は怒りをあおる
(箴言15:1)

- ▶ 対応を間違えると怒りはエスカレートする
 - 怒りは「炎」のように燃え上がるが、必ず収まる
 - しかし「傷つける言葉」を投げかけると激しくなる
- ▶ 怒りを静めるのは「柔らかな応答」
 - 「辛抱強く、優しく、できるだけ肯定的な言葉」TK
 - 「怒っている人が忍耐を学ぶのを助ける最善の方法の一つは、その人を忍耐強い人たちで取り囲むことです」TK

怒っている人を助ける②

悪に報いたい、と言ってはならない。主に望みをおけ、主があなたを救ってくださる。(20:22)

- ▶ 復讐(仕返し)の怒りを抱いている人は
 - 自分には相手を傷つける正統な理由がある、と思
い込んでいる
- ▶ 復讐する資格があるのは主なる神だけである
 - 神だけが完全に中立である
 - 神だけがすべてをご存じ(加害者のことも、被害者
の気持ちも)である
 - 神は「人々を悔い改めへと導くために、神の時と神
の方法で判決を下す」TK

愛で覆う

憎しみはいさかいを引き起こす。愛はすべての罪を覆う。
(10:12)

あなたを憎む者が飢えているならパンを与えよ。渴いているなら水を飲ませよ。こうしてあなたは炭火を彼の頭に積む。そして主があなたに報いられる。(25:21-22)

▶ 愛は罪を覆う

- 怒りは相手の悪事を白日の下にさらそうとするが、愛はむしろ「覆う」

▶ 愛だけが過度の怒りを打ち負かす

- 「単に仕返しをしないというだけではなく、あなたに過ちを犯した人を積極的に愛し、親切にする」TK

怒りを支配する

危険性

- ・ 怒りをおそくする者は英知を増し、気の短い者は愚かさを増す。

最悪の敵

- ・ 激しく憤る者は罰を受ける。救おうとしても、あおるだけだ。

良い面

- ・ 怒ることがあっても、罪を犯してはなりません。日が暮れるまで怒ったままではいけません。

怒りを支配する

静める

- ・ 柔らかな応答は憤りを静め
傷つける言葉は怒りをあおる

復讐しない

- ・ 悪に報いたい、と言ってはならない。主に望みをおけ、主があなたを救ってくださる。

愛で覆う

- ・ 憎しみはいさかいを引き起こす。愛はすべての罪を覆う。